

2024年度の主な事業報告

●独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ振興くじ助成事業は下記の通りです。

■第25回記念ジャパンオープン



10月5日(土)、6日(日)に京都府長岡京市にある西山公園体育館にてフレンドリーカップが開催されました。一部の部門で重複エントリーが可能だったため、多くの方がキンボールスポーツ三昧の

2日間を過ごしました。初日はキンボールスポーツを日本に導入したNPO法人フレンドリー情報センター所長であり、当連盟初代事務局長である吉田正信さんが、また、2日目には初代理事長である木村貞樹さんが観戦に来られました。お二人とも普及当初のジャパンオープンに比べて規模が大きくなっていることや様々な世代の方が楽しんでプレーしているのを見てとても喜んでいらっしゃいました。お二人には黎明期の普及発展に尽力いただいた功績を称え、感謝状を贈呈いたしました。

チャンピオンズカップは2月22日(土)に大阪府泉佐野市にあるJ:COM末広体育館にて開催されました。今回韓国より男女1チームずつの参加があり、国際交流の場をもつこともできました。今大会より各チーム、B級コーチ以上の指導者資格を有するヘッドコーチの登録が必須条件になりました。周知から大会まで時間があつたため多くの方が2024年度中に計画的に指導者資格を取得しました。



ボールをゲットした友夢家のメンバーが記念撮影。

2023年度のチャンピオンズカップにケベック州政府在日事務所の方が観戦に来られ、事務所の50周年記念ということでロゴ入りボールを4個寄贈していただきました。そのボールをフレンドリーカップでは2団体に、チャンピオンズ

カップでは1団体に抽選で贈呈。抽選は大会終了後に行われたため途中で帰るチームも少なく、最後まで大いに盛り上がりました。

■国際レフリー資格レベルⅡ・レベルⅢ新規取得講習会・認定試験

7月6日(土)、7日(日)に石川県白山市にある美川スポーツセンターにて上記の講習会が行われました。レベルⅢ合格者は国際大会でレフリーを務める資格が得られます。これまでカナダから講師を招聘していましたが、今回初めて日本のマスターインストラクターである岡村光洋さんと清水学さんが担当しました。受講者全員合格し、国際連盟から認定書が送られました。新たな国際レフリー資格レベルⅡ・Ⅲの取得者は阿部一穂さん(東京都)、高野薫さん(埼玉県)、町野亮さん(石川県)、山川龍之介さん(沖縄県)。



■全国指導者講習会・研修会



2024年度も各都道府県連盟と協働で新規指導者講習会を多く行うことができました。また、都道府県連盟のない地域に普及を進めるべく7月20日(土)に高知市で講習会を開催しました。キンボールを見るのも触るのも初めてという方がほとんどでしたがリードアップでボールに慣れ、ルール説明後にゲームを楽しみました。

■ガバナンス強化事業

今年のコンプライアンス研修会のテーマは「スポーツとLGBTQ+」。2月25日(火)に弁護士であり、金沢工業大学虎ノ門大学院教授である大橋卓生先生を講師に招き、研修を行いました。これまでの事例やオリンピックにおける性別確認の歴史などの説明があり、対応の難しさを痛感しました。ただ、LGBTQ+の方たちをどの部門で受け入れるか、またその場合の基準をどうするのかという喫緊の課題があります。国際連盟とも協力し、この課題に取り組んでいく所存です。

●他の主な事業・取り組みは下記の通りです。

■新パートナー 株式会社元創

東京都キンボールスポーツ連盟の石住陽子さん関係の会社である「株式会社元創(げんそう)」が、2024年度よりキンボールスポーツを応援支援してくださることになりました。キンボールスポーツ競技の普及推進パートナーとキンボールスポーツ日本代表のスポンサーになります。会社としてはSNS

等の「いいね!」が増えると嬉しいそうです。皆さま、機会をみて「いいね!」をお願いします。



元創HP



元創X